

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年1月7日

「レニン測定試薬」・「アルドステロン測定試薬」・「サイログロブリン測定試薬」・「BNP測定試薬」に関する臨床研究(後ろ向き観察研究)を実施しております。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4611
研究課題名	化学発光酵素免疫分析装置ルミパルス L2400 によるレニン濃度、アルドステロン濃度、サイログロブリン濃度、脳性ナトリウム利尿ペプチド(BNP)濃度測定試薬の評価
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 臨床検査部
研究実施期間	倫理委員会承認日～2021年3月31日
研究の意義、目的	「ルミパルスプレスト レニン」、「ルミパルスプレスト アルドステロン」、「ルミパルスプレスト iTACT Tg」、「ルミパルスプレスト BNP」は、それぞれ新しく発売された試薬です。これらの試薬が病態や治療の評価を行うために有用な製品であるかを調べることを目的としています。
対象となる患者さん	2019年5月1日から2020年3月31日の期間に当院で診療目的にレニン、アルドステロン、サイログロブリン、BNP検査を測定された方。
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、使用薬剤、検査結果など／血液、尿
他機関への試料・情報の提供方法	記録媒体、郵送、電子的配信により提供します
研究方法	現在の試薬と新しい試薬でレニン、アルドステロン、サイログロブリン、BNPを測定し、新しい試薬が有用な製品であるかを調べます。
共同研究機関名	富士レビオ株式会社
研究代表者	主任施設の名称: 信州大学医学部附属病院 研究責任者: 菅野光俊
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 菅野光俊(臨床検査部 技師長) 電話: 0263-37-2805

検査終了後の残血清とカルテ情報(診療記録、検査結果)を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へお名前や個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。

ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。